

## ワイラレム灌漑事業( )



幹線用水路（左手）からの配水分岐点（右手）

## 借款概要

承諾額/実行額	1,623百万円/1,558百万円
借款契約調印	1991年9月
借款契約条件	金利2.6%、返済30年（据置10年）
貸付完了	1997年10月

## 事業概要

ランポン州ラレム川流域の灌漑整備を目的としたワイラレム灌漑事業( ~ )で建設された灌漑施設の機能を維持するために、施設の修復、機能向上及び維持管理用機器の調達を行うもの。

## 評価結果

本灌漑地域における米の単位面積当り収穫量は、事業完了後、雨期では、目標値の98%と概ね計画を達成している。乾期では72%と計画を下回っているが、年々増加傾向にある。米の作付面積に関しては、第期事業が終了した1993年頃までは概ね計画を達成していたが、その後1994年から本事業終了後も実績が計画を下回っている。原因としては、水不足や米に替わってパラウィジャ（雑穀類）の作付面積が増加したことなどが考えられる。農民100世帯へのインタビュー調査によると、施設の現況については全体的には良好と評価しているものの、地方政府による水管理システムには満足していない者が多く、水供給が不安定であると指摘している。

施設の維持管理向上に向けた予算手当強化、及び水利組合による維持管理体制の強化などの総合的な取り組みが必要である。援助効果促進調査（SAPS）を通じて幹線・支線用水路の修復に関する今後の対応策につき支援を行っている。